



石巻西高実況中継

～学校の情報や生徒の様子をリアルタイムで家庭に届けます～

平成29年8月29日 第31号

発行者：校長 伊藤 俊

夏休み西高生の活躍 その1

雨にもめげず野球部惜敗！ シード校石巻工業に敗れ、ベスト16入り逸す



〈石工の好投手から11安打を放った西高打線〉

〈3度1点差に詰め寄る場面に沸く応援席〉

明日から夏休みという7月24日(月)西高野球部は石巻市民球場で第五シードの石巻工業高と対戦しました。雨のため試合開始は大幅に遅れ15時過ぎ。二度の中断を挟み、試合が終了したのは20時近くでした。練習試合では10点以上の差をつけられていた強豪相手に、西高打線は持ち前の粘り強さを発揮し、3度1点差に迫るほど健闘しました。最終的には5点差で敗れたものの最終回も最後の最後まで粘り強く戦いきりました。新聞では「主将としてチームを鼓舞し、士気を高め、シード校の石巻工に食らい付けたことに悔いはない」と辻山主将の談話が紹介されましたが、グラウンドの選手と応援席が一体となったすばらしい試合だったと思います。感動をありがとうございました。

今年も西高生が先生役！ 釜小学習サポート



昨年まで県教委の志教育の指定を受けた関係で、西高の有志が釜小で夏休み宿題をサポートしてきましたが、指定事業が終了した今年も釜小の要望に8名の西高生が応えてくれました。

○3年5組 麦 南海 さん

私は養護教諭を目指す上で子供達の考えや行動をより身近で感じてみたいと思いボランティアに参加しました。教員は解答を教えるのではなく解答を導き出せるようなヒントを教える存在であり解答を導くのは生徒自身だと思いますが、このことがいかに難しいかが参加してみて実感しました。例えば、小学生は公式力も語彙力も高校

生程豊富ではありませんので、言葉を噛み砕いて説明するのが大変でした。そして、やはり最初は話しかけても黙っていたり、うなづくだけの子供達が多かったのですが、次第に打ち解けていき、「ここが分からない！」としっかりと言葉で返すようになってくれたことがとても嬉しかったです。教育現場で教えるという貴重な体験で教育者への想いが強まりました。